

【別紙】

一般社団法人 日本ボクシング連盟 令和2年度 第2回臨時総会別添資料

2021.2.21（日）13:00～14:30

内田会長挨拶

議題が多くありますがよろしく願いいたします。

1 議事の経過の要領及び議案審議の結果

(1) 決議事項

第1号議案 令和3年度事業計画案及び予算案の承認の件

遠藤氏(東京)：各委員会のからの請求に妥当性はあるか。開示要求は可能か。

豊田事務局長：開示することはできるので要求をしてください。

坂巻議長：令和3年度事業計画案及び予算案について反対の方は挙手をお願いします。

(反対意見なし)

第2号議案 定款の一部訂正について

仲間専務理事：定款変更の際に、削除してはいけない条項（余剰金の扱い）を削除してしまったので49条の2として付け加えさせていただきたい。

坂巻議長：定款の一部訂正について反対の方は挙手をお願いします。

(反対意見なし)

(2) 報告事項

第1号報告 令和3年度コーチ設置事業について

安川氏(福井)：強化委員会など各委員会でも共通理解が図られているのか。

仲間専務理事：本来は理事会での決議事項ではないが、昨年度の総会を経て、理事会で決定しようということになったので理事会で議論した。

安川氏(福井)：アシスタントナショナルコーチが合宿に一度も参加していないという指摘を聞いているがどうなのか。上層部だけで決定するのは危険な事だと思う。

仲間専務理事：そのために理事会の議題として取り上げ議決している。またコーチ設置事業という名称から強化事業に結びつくイメージがあるが必ずしもそうではなく、ナショナルコーチの補佐として事務の仕事も含まれているのでご理解願いたい。

中島理事：昨年度からジュニアアスリート担当と専任情報・科学スタッフの担当者が入れ替わった理由はあるのか。

仲間専務理事：業務の内容と、報酬の整合性によるものであり深い意味はない。

樋山氏(奈良)：今後は、関係する委員会の意見も聴取していただきたい。

第2号報告 令和2年度選抜大会について

仲間専務理事：1月 8日 緊急医事委員会

1月 9日 緊急ブロック委員会・緊急理事会

1月10日 全国にPCR検査の義務付けと、3ブロック以上が参加不可能な場合は全国選抜大会を中止すること、UJ大会については高校生の大会を優先するために中止することを周知した。その後、関東、東海、九州から出場辞退の連絡が届いた。

2月 4日 徳島県から要望書受領

2月 6日 理事会

2月 8日 日連から申込期限の延長と、代表選考の可能性について2月15日までに検討してもらう文章を発送。

2月15日 3ブロックからは選考は難しいという連絡があったため、中止の文章を発送した。

その後、高体連部長より要望があり代替大会についても協議をした。

内田会長：全国高体連が主催する大会の規程に、「規模が全国的なものであり一部の地域に限られたものでないこと」という事があり、それを基に理事会等で協議をした。全国高体

連との協議の中で、全国高体連主催で開催できないかという話をいただいた。

吉沼理事：UJの中止については、保護者までPCR検査を実施することが難しいという理由ではなかったか。訂正をお願いしたい。

内田会長：その通りです。

仲間専務理事：訂正します。

河村氏(京都)：大学進学要件としても、高校生に全国大会の出場機会を与えてもらいたい。

仲間専務理事：全国高体連は単独で主催することができないため、日連は特別協賛として、高体連とブロックで開催してもらいたい。出場できないブロックの選手にも配慮したいので、この後の臨時理事会で大会の名称等についても検討をして報告する。

内田会長：何とか開催したいと考えている。徳島県連様にはご迷惑をお掛けして申し訳ない。

島袋氏(沖縄)：子供たちの為にぜひ進めてもらいたい。

第3号報告 オンライン登録システムについて

及川次長：システムを利用し、団体ごとに都道府県への登録を行う。都道府県事務局が承認をしたのち、日連が登録手続きを行う。各都道府県独自の登録料等も反映されている。

4月5月は毎月、それ以降は2~3か月毎に日連から返金を行う。選手手帳も団体または個人での申し込みも可能。決済方法はクレジットカード、コンビニ納付、銀行振り込みの三種類から選べる。登録状況はシステムから閲覧可能。会員証はシステムからダウンロードする。次年度は移行期間として従来の方法も並行して行う。後日、オンラインで事務担当者に説明会を行う予定である。

豊田事務局長：この方法により都道府県連盟も日連も事務作業が大幅に縮小される。

将来的にはデータベース化し大会申込や、審判・セカンドの実績も反映したい。

第4号報告 日連主催の大会における公式リングの使用に関して

仲間専務理事：公認リングはAIBAだけではなく、日本連盟公認リングも含める。

20年の保証期間が定められているので、日連主催大会では保証期間を超過したリングは使用できない。令和6年3月31日までは経過措置とする。その他、グローブの一括管理等についても確認をお願いしたい。

その他

①宮村氏(石川)：JOCの評議員に菊池理事が入っていることの経緯について説明をいただきたい。

仲間専務理事：副会長の時にJOCからの依頼があり、業務の関係上引き続き行ってもらっている。

②樋山氏(奈良)：選抜大会については中止で決定なのか。

仲間専務理事：この後の緊急理事会で代替大会を検討したい。高体連との調整も必要となる。

樋山氏(奈良)：前向きに検討をお願いします。

内田会長：全国高体連との話し合いが終わり次第発表したい。

③仲間専務理事：オリンピック最終予選が中止となり、ボクシングタスクフォースが発表しているランキングで割り振られることになる。最終予選出場予定選手の選出は厳しいものとなる。日本連盟としてはボクシングタスクフォースに嘆願書を提出した。

会長挨拶

長時間ありがとうございました。高校生の為に代替大会が開催できるように頑張っていきたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

以上